令和３年度　第10回山上憶良短歌賞受賞作品一覧

（敬称略）

小学生の部

憶良賞

シングルのベッドに２人じゃせますぎるもすこし左によってよ母さん　　鳥取県　倉吉市立小鴨小学校　　４年　北村　舞

入選

きいろくて大きいクレーン車うんてんするとうさんのあせひかってかっこいい　　鳥取県　倉吉市立明倫小学校　　１年　山根　俊太

入選

飼い犬がエサ時いつも野菜をさカベッと捨てるのぼくは見ている　　鳥取県　倉吉市立上小鴨小学校　　６年　宍戸　三朗

入選

姉ちゃんとゲームをしたよ勝ったのはズルして勝った姉ちゃんだった　　鳥取県　倉吉市立関金小学校　　６年　岸田　優愛

入選

おしゃべりが上手になった弟にバイキンマンとゴジラってよばれた　　鳥取県　南部町立西伯小学校　　２年　松藤　咲花

入選

三姉妹いつもけんかし一対二姉は妹なかまにつける　　鹿児島県　鹿屋市立笠野原小学校　　５年　田中　優愛

入選（池本一郎選）

おとうさんすぐねてしまうまいにちねわたしのおやすみぜんぶあげた　　鹿児島県　鹿屋市立串良小学校　　４年　池田　夢梨彩

入選（倉益　敬選）

こんなことしゃべれるようになったのと妹のほっぺをぷにぷにさわる　　鹿児島県　鹿屋市立笠野原小学校　　６年　久米村　姫愛奈

入選（岩垣和久選）

親たちは下の子ばかりすがりつく上と下の子何がちがうの　　鳥取県　大山町立中山小学校　　６年　小谷　絢音

入選（中本久美子選）

ステージに「つきのひかり」をひきにいくママのぎゅうっがゆうきをくれる　　鳥取県　鳥取市立大正小学校　　１年　宮脇　さら良

入選

いとこきた祭りみたいにおおさわぎくつくつくつでげんかんうまる　　鳥取県　倉吉市立明倫小学校　　６年　岩﨑　蒼空

入選

おじいちゃん大きなタイをもちかえり手にもち測る８５ｃｍ　　鳥取県　倉吉市立河北小学校　　６年　伊藤　結芽

入選（池本一郎選）

お母さんいつもえがおで幸せそうひけつはなにかなさぐってやるぞ　　鳥取県　倉吉市立社小学校　　４年　嶋田　菫

入選（倉益　敬選）

おばあちゃん朝早くからなしばたけ今年も来たなセミの鳴声　　鳥取県　倉吉市立社小学校　　６年　荒金　好柑

入選（岩垣和久選）

おとうさんコロナのせいであえないねはやくおなかにとびつきたいな　　鳥取県　鳥取市立宮ノ下小学校　　１年　中島　穂乃

入選（中本久美子選）

お兄ちゃんいつも二階でスラスラとシャーペンすすめノートが黒い　　鳥取県　琴浦町立船上小学校　　６年　筒井　朋希

中学生の部

憶良賞

入選

妹が下が欲しいと言うけれどやめときなって大変だから　　鳥取県　湯梨浜学園湯梨浜学園中学校　　３年　井上　慧人

入選

ドラマ観ていきなり出てくるキスシーン母がすかさずチャンネル変える　　鳥取県　倉吉市立鴨川中学校　　２年　森木　翔

入選

姉が四人こんなにいらないうるさすぎ兄が一人と妹がほしい　　鳥取県　倉吉市立東中学校　　２年　吉村　匡平

入選

月曜日の朝、六時ごろ置いてあるしわ一つないきれいな白衣　　鳥取県　倉吉市立西中学校　　２年　山本　怜奈

入選

電話口母の相手は祖母だろう相槌を打つ声柔らかく　　東京都　学習院女子中等科　　２年　町田　珠理

入選（池本一郎選）

もう一つ早い電車に乗れるのにいつも一緒に家を出る父　　東京都　学習院女子中等科　　１年　吉澤　実優

入選（倉益　敬選）

電話中関西弁の兄の声違和感あるが声は変わらず　　鳥取県　倉吉市立東中学校　　２年　金本　獅之助

入選（岩垣和久選）

弟の高く手を振るその先に小さな小さな飛行機がとぶ　　東京都　学習院女子中等科　　３年　高橋　和佳

入選（中本久美子選）

家族の絵描いてみたら無意識に母の笑顔は不動のセンター　　東京都　学習院女子中等科　　２年　高橋　優花

佳作

片付けでてきた祖父の免許証うれしいようなかなしいような　　鳥取県　倉吉市立河北中学校　　３年　福田　真杜

佳作

大雨が降ったみたいに汗をかく僕のじいちゃん田畑を守る　　鳥取県　倉吉市立東中学校　　２年　山本　拓和

佳作

弟がひまわりの種植えた春今か今かと芽とにらめっこ　　鳥取県　鳥取市立鹿野学園　　８年　田村　優衣

佳作

おじいちゃん僕の名前を呼ぶけれど弟見ながら手招きしてる　　鳥取県　湯梨浜学園湯梨浜学園中学校　　３年　宍戸　一成

佳作

テレワーク新しい日々悪くないドア開け響くおかえりの声　　東京都　学習院女子中等科　　２年　岩澤　璃奈

佳作

リビングで刺繍、宿題、ＹｏｕＴｕｂｅそれぞれ違う家族の時間　　東京都　学習院女子中等科　　２年　牛場　麻優子

佳作

祖母の家壁に貼られた孫たちのおえかきと写真私のは？　　東京都　学習院女子中等科　　１年　井出野　花帆

学校賞

鹿屋市立笠野原小学校（鹿児島県）

湯梨浜学園湯梨浜学園中学校（鳥取県）

高校生の部

憶良賞

入選

高校の三者面談帰り道無言の車内はもっと気まずい　　新潟県　鎌形学園東京学館新潟高等学校　　１年　髙鳥　陽貴

入選

発表に受験番号無い帰り陽気な話題を選ぶ父さん　　新潟県　鎌形学園東京学館新潟高等学校　　１年　川嵜　一太

入選

高一になっても父は小三の私の写真待ち受けにする　　新潟県　鎌形学園東京学館新潟高等学校　　１年　古田島　香織

入選

九年の単身赴任を終えた父まだぎこちない僕との関係　　新潟県　鎌形学園東京学館新潟高等学校　　１年　佐藤　碧飛

入選

十二年祖母と暮らした十七の私の全ては祖母で出来てる　　新潟県　鎌形学園東京学館新潟高等学校　　２年　島　向日葵

入選

コロナ禍で会えない祖母の電話には二割元気な声出してから　　新潟県　鎌形学園東京学館新潟高等学校　　３年　金子　優斗

佳作（池本一郎選）

大掃除手を止めアルバム見る母の小さく響く「母さん」の声　　新潟県　鎌形学園東京学館新潟高等学校　　３年　五十嵐百花

佳作（倉益　敬選）

「久しぶり」母の墓前で膝をつき幼き頃の背丈のわたし　　東京都　佐藤栄学園栄東高等学校　　２年　嶋田　優里

佳作（岩垣和久選）

降る雪に溜め息をつく様になる大人と子供の境目にいる　　新潟県　鎌形学園東京学館新潟高等学校　　１年　久嶋　心大

佳作（中本久美子選）

もう四年単身赴任の父さんの椅子にはいつも制服かける　　新潟県　鎌形学園東京学館新潟高等学校　　２年　渡辺　華音

佳作

お姉ちゃんわざわざＬＩＮＥで言ってきたマスク逆だよ直接言えば　　鳥取県　松柏学院倉北高等学校　　３年　杉本　菜津

佳作

「ところで」と話を変える父をおき二階に上がる定期テスト後　　鳥取県　松柏学院倉吉北高等学校　　２年　牧原　利沙

佳作

Ｆｒｉｄａｙ寮から帰るＨａｐｐｙｄａｙかけがいのないＨｏｔ　Ｆａｍｉｌｙ　　鳥取県　鳥取県立倉吉農業高校　　２年　馬場　一寿

佳作

家庭内意見が飛びかう夕方の話題の中心ワクチン接種　　岡山県　岡山市立岡山後楽館高等学校　　３年　藤森　まほろ

佳作

母親の掃除に備え隠してるフィギュアに本に私のポエム　　愛知県　愛知県立豊橋西高等学校　　２年　早崎　苺亜

佳作

祖父がしたアラビア数字の腕時計今僕がして令和を刻む　　新潟県　鎌形学園東京学館新潟高等学校　　３年　野田　陽斗

学校賞

鎌形学園東京学館新潟高等学校（新潟県）

一般の部

憶良賞

入選

嫁ぐ子に「認めあうこと」結婚へ夫がひとつだけ出した条件　　鳥取県　鳥取市　　岸下　澄江

入選

桑負いて下りし坂を葬送の人したがえて登りゆく母　　鳥取県　倉吉市　　中井　孝子

入選

ぬくもりの柄に残る傘うけ取りて改札口に子を送るなり　　宮城県　仙台市　　竹下　博子

入選

おもしろい人といっしょになったなあ二人になってこのごろ思ふ　　三重県　四日市市　　及川　みのる

入選

スカイプから微かにコーラン夫の朝正月過ぎに帰れると言ふ　　島根県　江津市　　川瀬　和代

入選

熊の住む山へ湧き水汲みにゆき病む妻のためコーヒー沸かす　　埼玉県　入間市　　藤井　幹雄

佳作（池本一郎選）

父親と似てゐる名前もつ息子あさがほにみづばかりくれたり　　新潟県　三条市　　山本　純人

佳作（倉益　敬選）

三人になるから三つ買おうかとあなたが手にとる白いとんすい　　茨城県　那珂郡東海村　　髙橋　梨穂子

佳作（岩垣和久選）

吾が腕に縋りて歩む九十の母の小言の止まぬ嬉しさ　　鳥取県　倉吉市　　風森　漣翠

佳作（中本久美子選）

地球儀の消毒すませ子の指はきっと行けると海なぞりおり　　鳥取県　鳥取市　　坂本　佳子

佳作

尊厳死家族同意書遠近の子らを回りて署名終りぬ　　鹿児島県　鹿児島市　　高多　彬臣

佳作

かみきれず姑がさうしてゐたやうにとまとの皮を皿に残せり　　山口県　玖珂郡和木町　　佐々木　順子

佳作

同じ日の空見てメールし十人の家族つながる皆既月食　　兵庫県　尼崎市　　坂本　恵子

佳作

声そろへマスクのままに唱ひたり二本のらふそく吹く子を囲み　　鮫島　浩子

佳作

離乳食も始まらぬままに子は逝きぬたが食べさすや供えしビスコ　　井口　美智子

佳作

歩行器を使う九十五の母の散歩に添えば草の名を知る　　久保田　智子